

>

VisualCam

取扱説明書

macOS V1.1

COPYRIGHT © ALL RIGHTS RESERVED.

索引

著作権	2
商標	2
免責事項.....	2
はじめに.....	3
システム要件.....	4
ソフトウェアのインストール.....	5
VIISAN VisualCam	6
はじめに.....	7
操作インターフェースの説明.....	12
1. 機能タブ	12
2. 接続	13
3. 左ツールバー	14
4. 画像調整メニュー	15
5. キャプチャボタンの設定	16
6. サムネイルリスト	17
7. ファイル保存パス設定	17
8. 設定メニュー	18
ビジュアライザーモードの説明.....	23
画像調整メニュー.....	26
キャプチャモード.....	27
分割画面モードの説明.....	30
分割画面モードのアクションボタン.....	30
2つのライブスクリーンを比較する	31
画像を比較する.....	32
表示レイアウトを変更する.....	33
ホワイトボードモードの説明.....	35
ホワイトボードツールバーの説明.....	35
ホワイトボードを追加する.....	38
トラブルシューティング	Error! Bookmark not defined.

著作権

© すべての権利は北京VIISANテクノロジー株式会社に帰属します。この資料のいかなる部分も、事前の書面による許可なく、いかなる形式または手段によっても複製することはできません。

商標

- 「VIISAN」は北京 VIISAN テクノロジー株式会社のブランド商標です。米国およびその他の国で登録されています。
- Mac および macOS は、米国およびその他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。
- その他すべての商標はそれぞれの所有者の財産です。

免責事項

このユーザーマニュアルのスクリーンショットは macOS ® Ventura で作成されています。他の macOS ®をお使いの場合、画面の見た目は多少異なりますが、機能は同じです。

本ソフトウェアの仕様および本ユーザーマニュアルの内容は、予告なく変更される場合があります。実際のソフトウェアに行われた修正、エラー修正、または機能更新が、本ユーザーマニュアルにタイムリーに反映されていない可能性があります。より正確な情報については、実際のソフトウェアを参照してください。誤植、翻訳エラー、または既存のソフトウェアとの不一致については、可能な限り速やかに修正いたします。

導入

VisualCam は、ビジュアルライザー向けに特別に設計された、多用途の教育用ビジュアルライザーソフトウェアです。フルスクリーンウィンドウと様々な注釈機能を備えており、フリーハンド描画ツールを使用してライブウィンドウに直接注釈を追加できます。マスクモードやスポットライトモードの有効化、画像のズームや回転、ライブビデオのフリーズ、解像度の変更、明るさの調整も可能です。この強力なビジュアルライザーソフトウェアは、スナップショットの撮影、ピクチャーインピクチャーを使用したビデオ録画、ドキュメントのスキャン、ストップモーションビデオの作成、分割画面を使用した画像の比較、インタラクティブホワイトボード機能の活用など、様々な方法で教材を簡単に提示したり、事前録画したりすることを可能にします。

警告：

このビジュアルライザーソフトウェアは、特定の書画カメラモデルでのみ動作します。サードパーティ製品をご利用の場合、このソフトウェアは動作しない可能性があります。

システム要件

このドキュメントカメラのパフォーマンスを確保するには、次のハードウェア システム要件が必要です。

CPU	Intel Mac と互換性あり 推奨される Apple ® M1/M2 チップ Mac
ラム	8 GB RAM、16 GB RAM を推奨。
グラフィックプロセッサ	Metal をサポートする Mac コンピュータ
ハードディスク	プログラムのインストールと動作には 1GB のディスク容量が必要です。ディスク容量が大きいほど、より多くの画像をスキャンできます。推奨ストレージ容量は 20GB です。
オペレーティングシステム	macOS 10.15 またはそれ以降 *macOS オペレーティング システムの以前のバージョンはサポートされていません。
USB	USB ポート

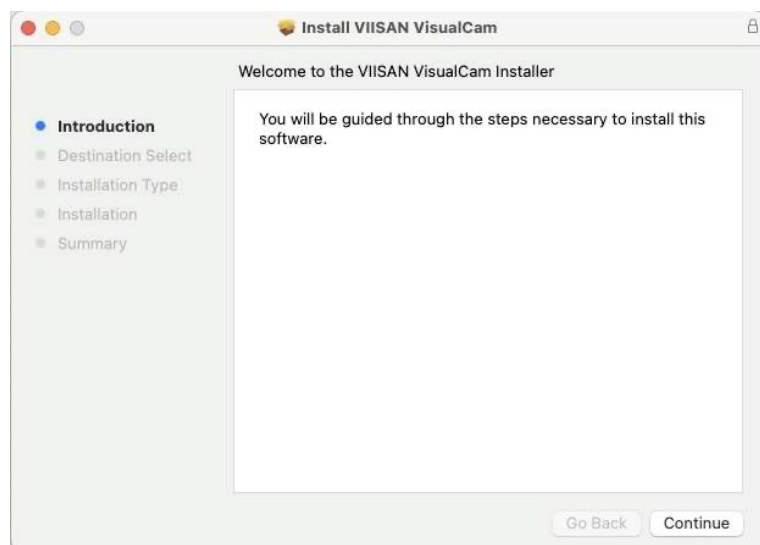
注記: システム要件と互換性は、オペレーティング システムや macOS®からのアップデートに応じて、時間の経過とともに変更される可能性があります。

ソフトウェアのインストール

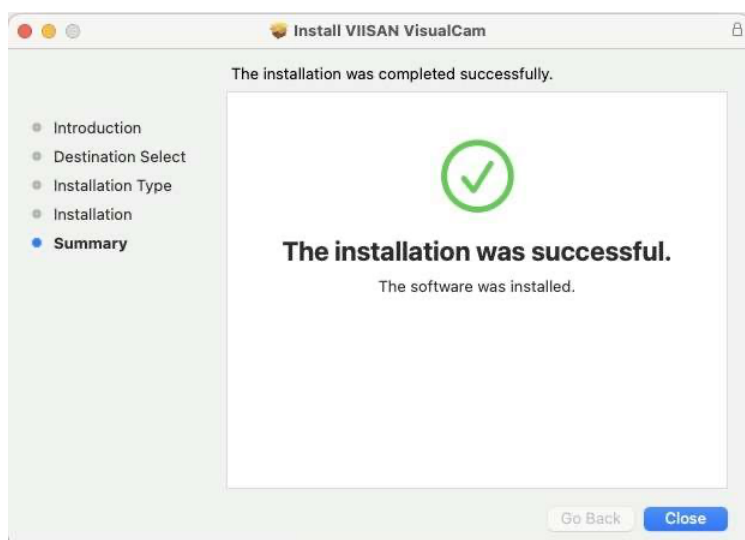
<https://www.viisan.com/en/download/type4.html> にアクセスしてください。 VIISAN VisualCam for Mac ソフトウェアをダウンロードします。



1. *.pkg インストーラーをクリックし、画面の指示に従ってインストールを完了します。



2. [閉じる]をクリックしてプログラムを終了します。



VIISAN VisualCamのアンインストール

macOSからVIISAN VisualCamを削除するには:

- **Finder** をクリックして、アプリケーション フォルダを開きます。
- **VIISAN VisualCam** をゴミ箱にドラッグすると、**VisualCam** が **macOS** から削除されます。

注意:後でソフトウェアを再インストールする場合に備えて、**VIISAN VisualCam** をゴミ箱にドラッグしても **VIISAN VisualCam** の設定は削除されません。

設定を削除するには:

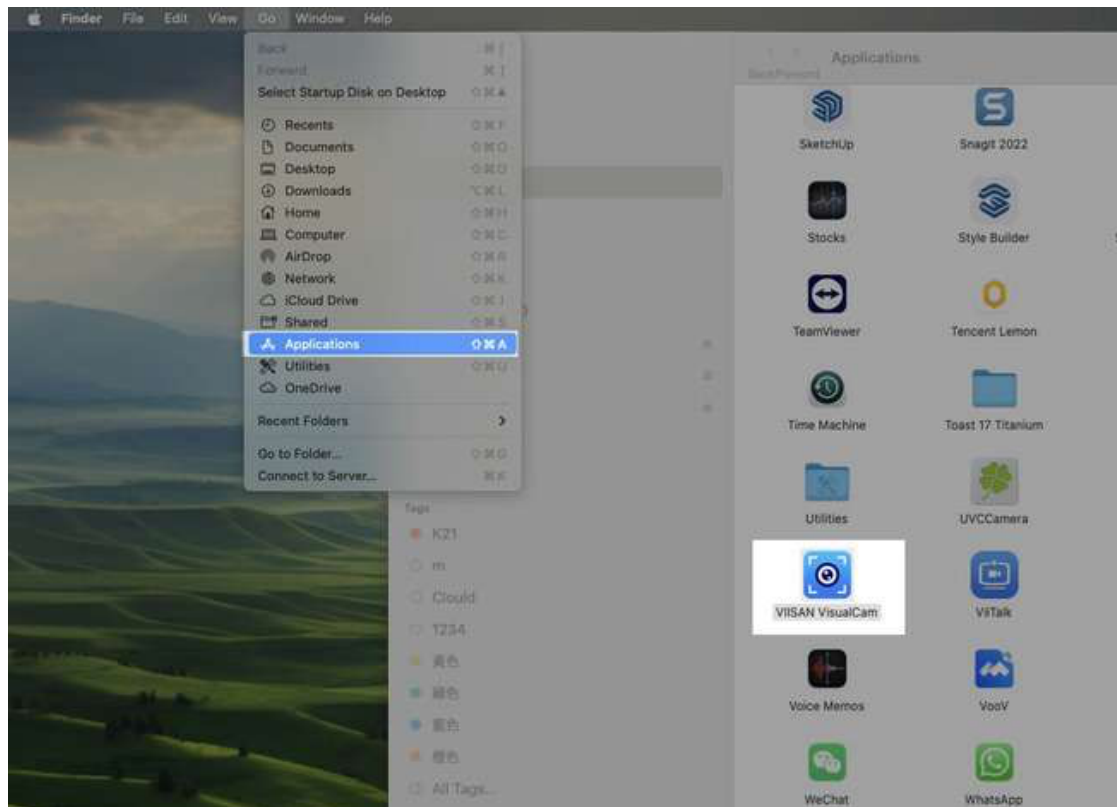
Finder の [移動] メニューで、**Alt** キーを押し続けます。

[ライブラリ]>[ライブラリ]>[アプリケーション サポート] をクリックします。

VIISAN VisualCam アイコンをゴミ箱にドラッグします。

はじめる

VIISAN VisualCam アプリを起動するには、アプリケーションフォルダーに移動し、VIISAN VisualCam アプリをクリックします。



VIISAN VisualCam アプリの起動をより簡単にするために、macOS の Dock にピン留めすることができます。VIISAN VisualCam アプリを Dock にドラッグするだけでピン留めできます。



VIISAN VisualCam アプリを初めて起動すると、登録メニューが表示されます。URL <https://www.viisan.com/en/productReg.html> をクリックして製品を登録するか、「OK」をクリックしてアプリに入ることができます。



注意:アプリを起動するたびに登録ウィンドウが表示されないようにするには、下のチェックボックスをクリックします。

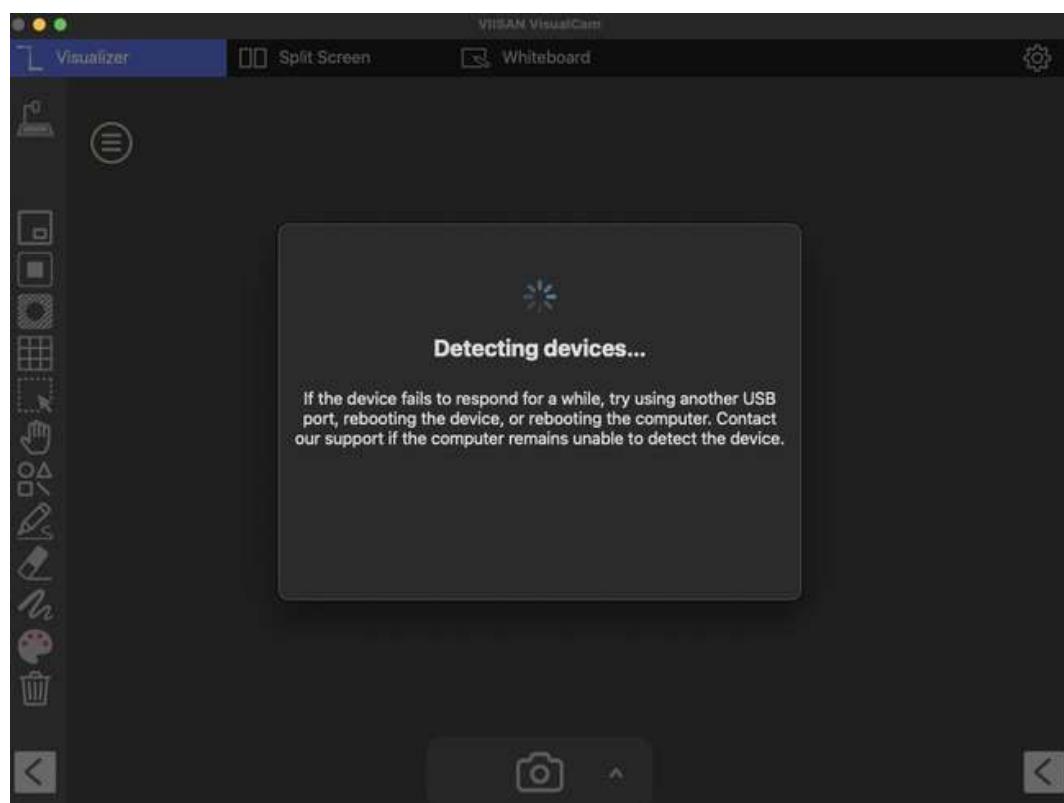
☒ I don't want to register now.

ドキュメント カメラを Mac に接続すると、自動的に Visualizer ライブ ビデオ モー

ドになります。



注意: カメラデバイスからのリアルタイムプレビュービデオが表示されず、以下のようにメインウィンドウの中央に[デバイスを検出しています...]というメッセージが表示される場合は、次の項目を順番に確認してください。



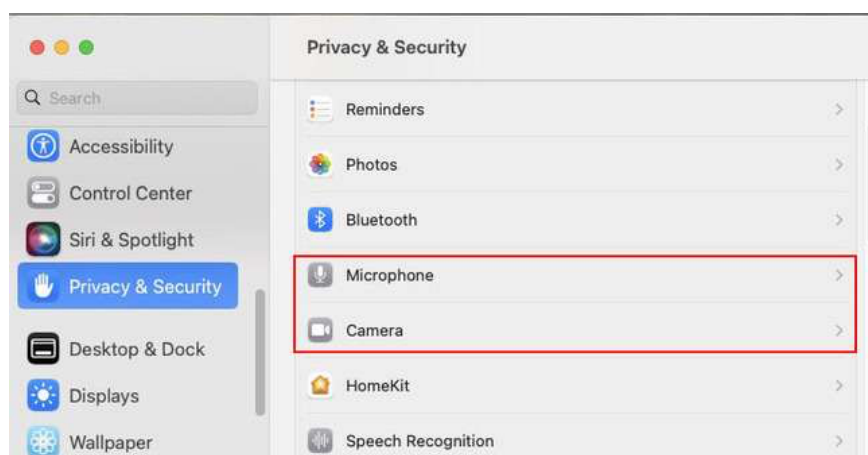
- USB 接続を確認してください

macOS のシステムレポートを開き、USB デバイスツリーで「ドキュメントカメラ」が macOS に認識されていることを確認してください。デバイスが検出されない場合は、別の USB ポートに接続してみてください。

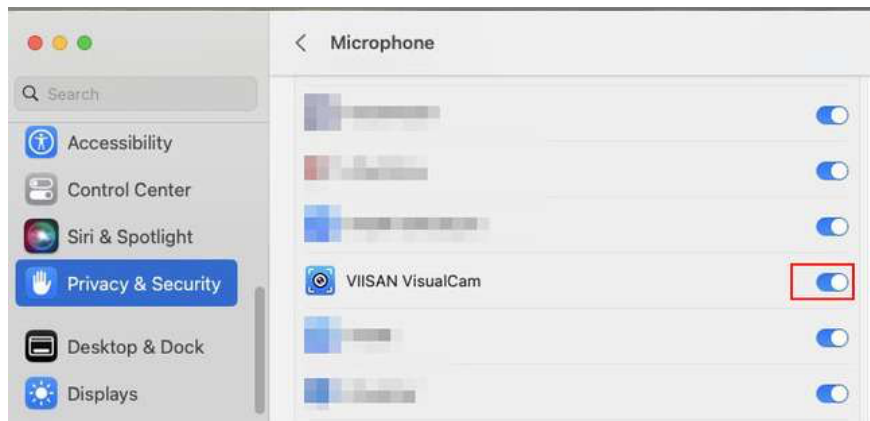


- 「プライバシーとセキュリティ」の権限設定を確認してください

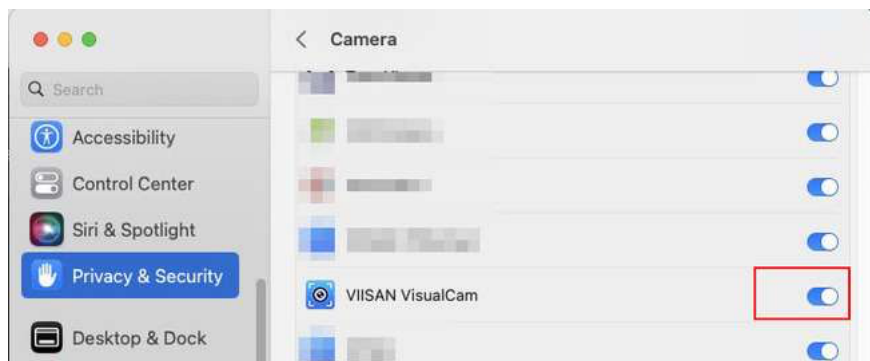
システム設定コントロールパネルに移動し、「プライバシーとセキュリティ」オプションを選択して、カメラとマイクの許可がオンになっている、VIISAN VisualCam アプリがドキュメントカメラにアクセスできるかどうかを確認します。



「マイク」オプションがオンになっている、VIISAN VisualCam アプリがドキュメント カメラのマイクにアクセスできることを確認します。



「カメラ」オプションがオンになっている、VIISAN VisualCam アプリがドキュメント カメラにアクセスできることを確認してください。

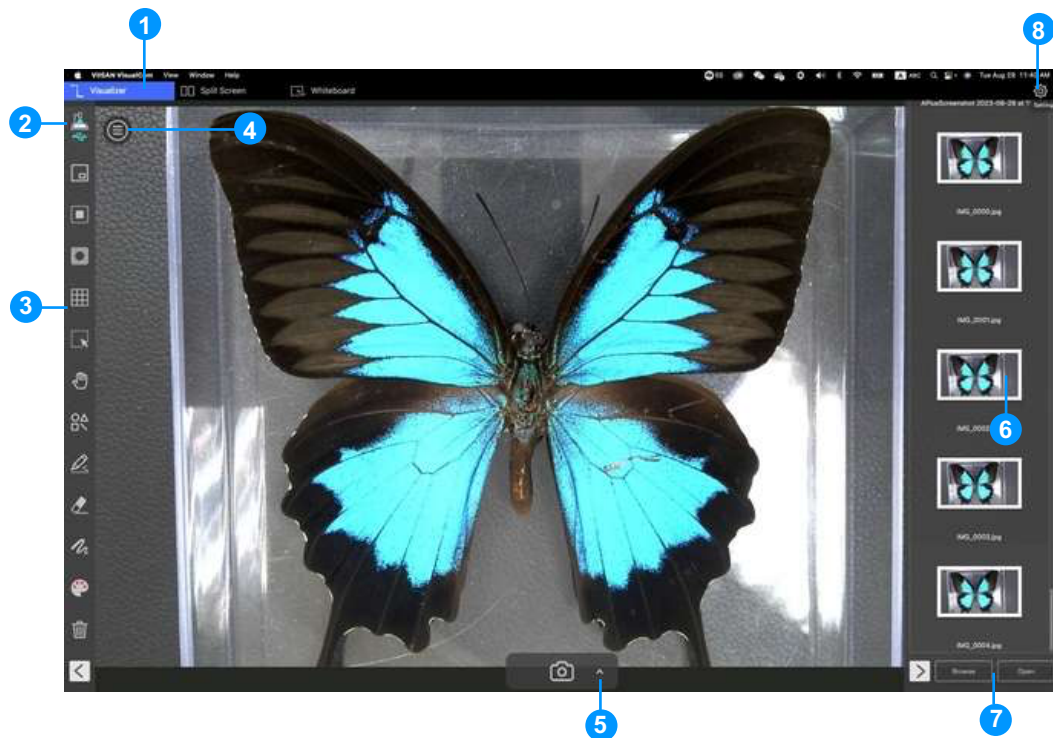


- ドキュメントカメラが他のアプリケーションによって占有されていないことを確認してください

書画カメラが他のアプリケーションで使用されている場合、 VisualCam ソフトウェアは書画カメラの映像にアクセスできません。映像フィードを有効にするには、サードパーティ製のカメラアプリケーションをすべて閉じてください。

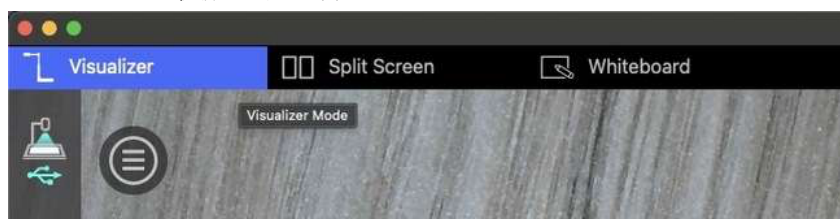
操作インターフェースの説明

VisualCam ソフトウェアの操作インターフェースの説明です。



1. 機能タブ

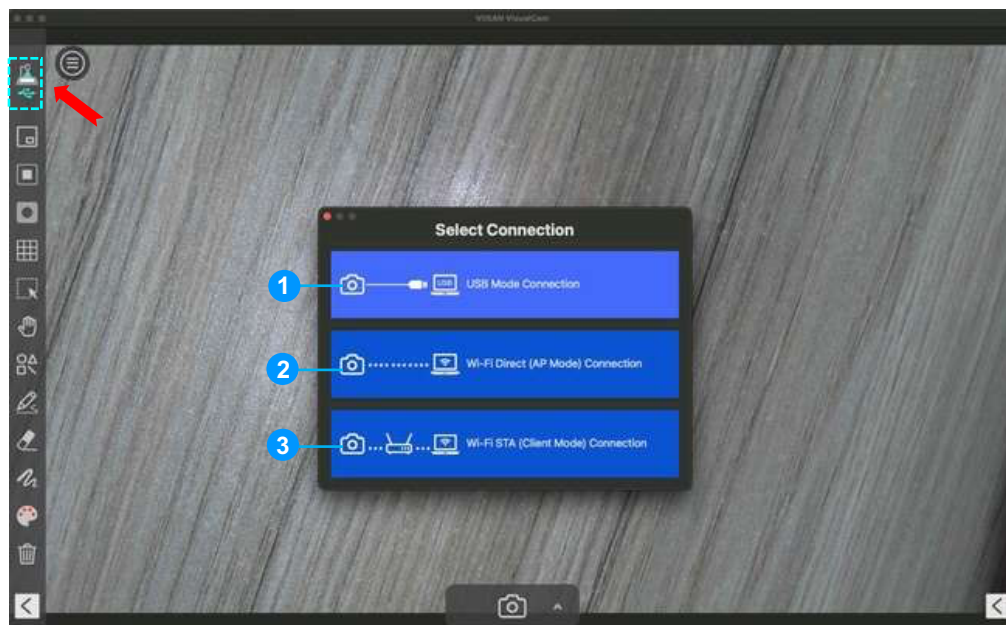
VIISAN VisualCam ソフトウェアは 3 つの主要機能を統合しています。タブをクリックすることで各機能を切り替えることができます。

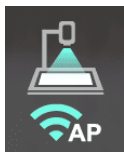


モード	説明
 Visualizer	書画カメラで捉えたライブ映像を表示します。
 Split Screen	分割画面を使用すると、コンピューターに 2 台のドキュメント カメラを接続し、分割画面で表示できます。
 Whiteboard	インタラクティブ ホワイトボードにあらゆるものを描画したり注釈を付けたりできます。

2. 接続を選択

左上隅にある  アイコンをクリックして、デバイスの接続方法を選択できます。



アイ テム	アイコンのステ ータス	説明
1		USBモード接続。(デフォルト) このモードでは、ドキュメントカメラを USB 有線接続で接続できます。
2		Wi-Fi p2p (AP モード) 接続。 このモードでは、インターネットに接続せずに書画カメラ を直接接続できます。 <i>注意: この接続は Wi-Fi モデルでのみ利用可能です。</i>
3		Wi-Fi STA (クライアント モード) 接続。

		このモードでは、ルーターを介してドキュメントカメラを接続できます。 注意: この接続は Wi-Fi モデルでのみ利用可能です。
--	--	--

3. 左ツールバー

左側のツールバーには、便利なコントロール ツールが多数あります。

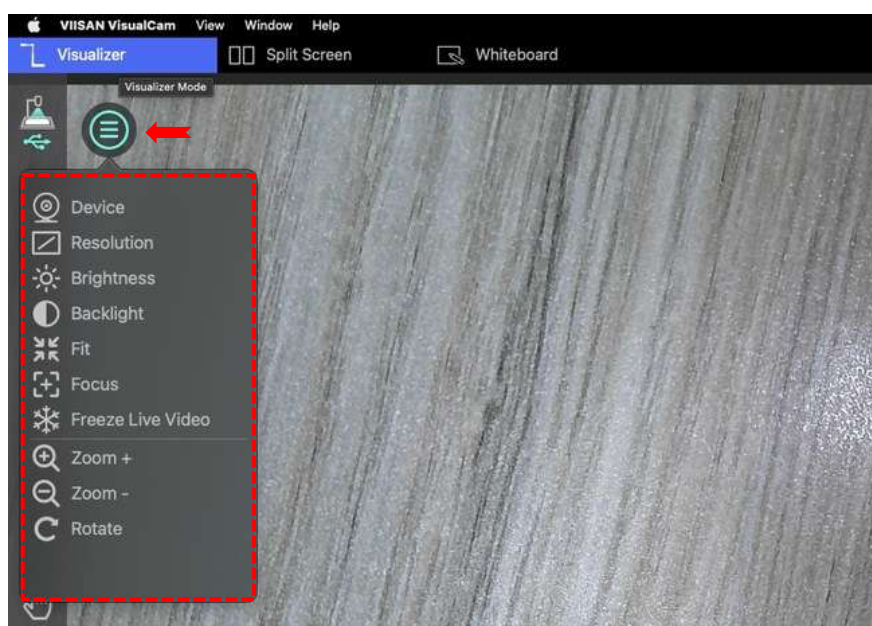
アイコン	説明
	ピクチャーインピクチャー 有効にする ピクチャーインピクチャーモード
	マスク 有効にする マスクモード（ソリッドまたは半透明）
	スポットライト 長方形または楕円のスタイルを使用してスポットライトを表示します
	グリッドライン 画面にグリッド線を表示する
	選択 画面上の注釈またはオブジェクトを選択します
	動く 画面を動かす
	シェイプツール 図形を追加する
	長方形ツール 長方形を描く
	実線で長方形を描く
	楕円ツール 楕円を描く
	楕円を実線で描く
	三角形ツール 三角形を描く
	実線で三角形を描く
	ライン 線を引く

	点線 点線を描く
	単矢印 単一の矢印を描く
	二重矢印 二重矢印を描く
	スムーズペン スムーズペンを使って描いたり書いたりする
	蛍光ペン 蛍光ペンを使って描いたり書いたりする
	消えるペン 消えるペンを使って描いたり書いたりする <i>注: 消える時間を設定できます (3、5、10、20 秒)</i>
	ラインオプション 注釈の線の太さを設定します。
	カラーオプション 注釈、図形、テキスト ツールの色を選択します。
	テキストツール テキストを追加する
	消しゴム 画面上の注釈を消去する
	すべてクリア 画面上のすべての注釈を消去します
	表示/非表示 ツールバーの表示と非表示

4. 画像調整メニュー

クリックして  アイコンをクリックして画像調整メニューを展開します。

次のツールを使用して、プレビュー ウィンドウでライブ ビデオを調整できます。

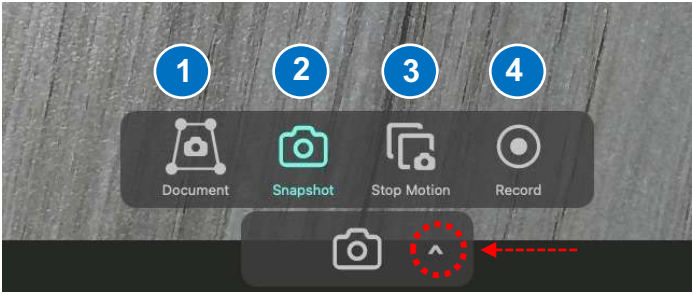


アイコン	説明
	デバイスを選択し、電源周波数（50/60Hz）を切り替えます
	解像度を設定する
	明るさを調整する
	バックライトを調整する注:この機能は特定のモデルでのみ利用可能です
	ランプを3段階（レベル1、レベル2、レベル3）でオン/オフにします 注意: この機能は特定のモデルでのみ利用可能です
	1:1 画像を表示/画面に合わせる
	オートフォーカス 最適な焦点距離を調整します。
	ビデオをフリーズする
	画像を拡大
	画像をズームアウト
	画像を 0°、90°、180°、270°回転、反転、ミラーリング

5. キャプチャボタンの設定

キャプチャ モードを切り替えるには、中央下のボタンに

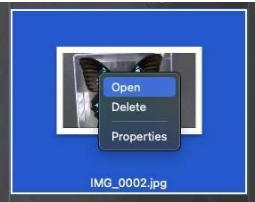
ある上矢印アイコンをクリックします。



モード	説明
1	ドキュメントのスキャンと切り取り
2	スナップショットを撮る（デフォルトの選択）
3	ストップモーションビデオを作成する
4	ビデオを録画する

6. サムネイルリスト

メイン ウィンドウの右側の出力リストのサムネイルを右クリックすると、次のオプションが表示されます。



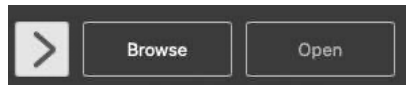
右クリックオプション	説明
開ける	ファイルを開く
消去	ファイルを削除する
プロパティ	ファイル情報を表示

7. ファイル保存パス

ス設定

メイン

ウィンドウの右下には、ファイルを保存するディレクトリを設定するオプションがあります。



ボタン	説明
ブラウズ	保存先を参照する

フォルダ	ファイルの保存場所を開く
------	--------------

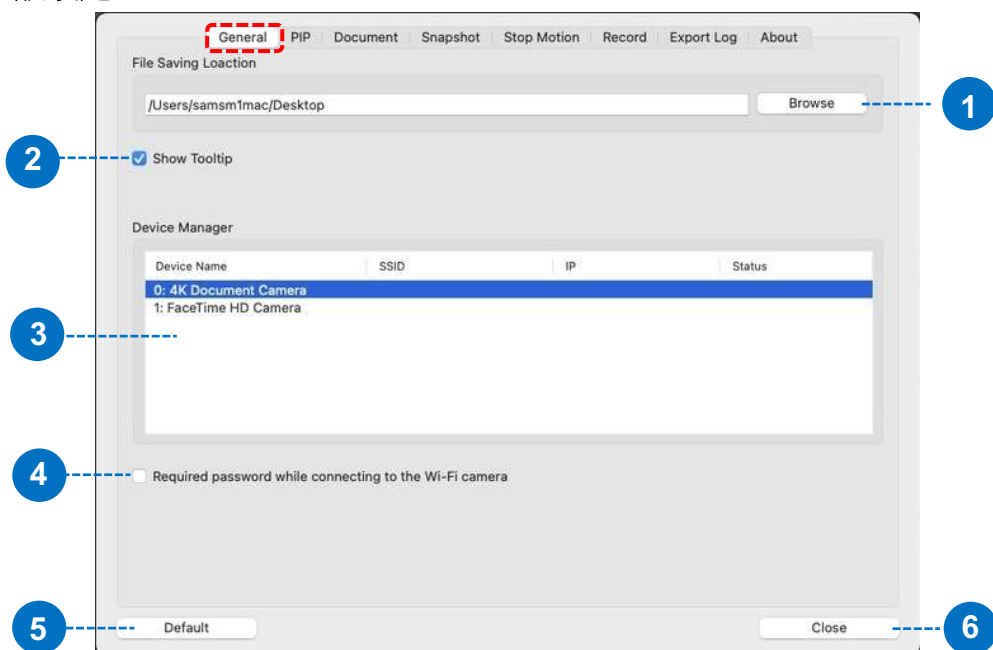
8. 設定メニュー

一般設定:

右上隅のアイコンをクリックして設定ページに入ります。 

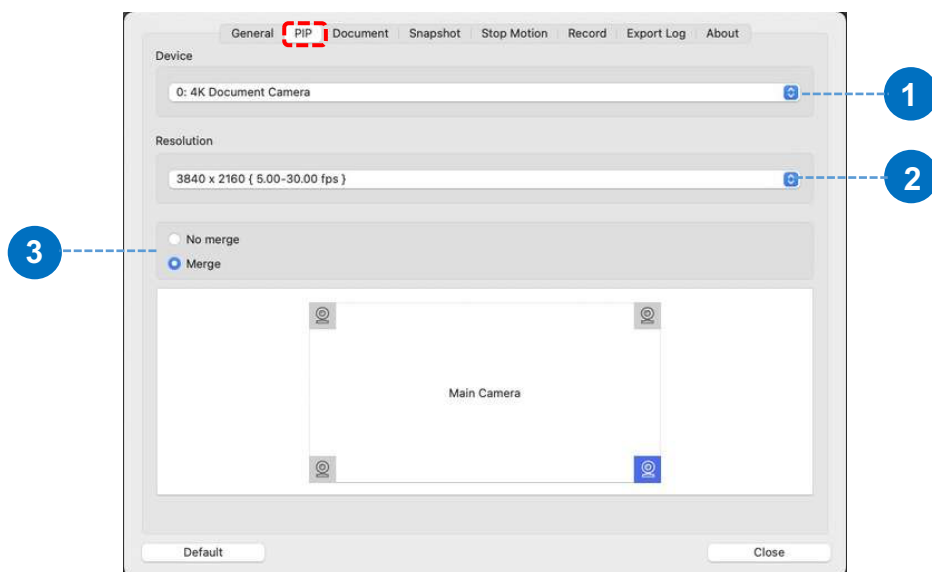


一般設定:



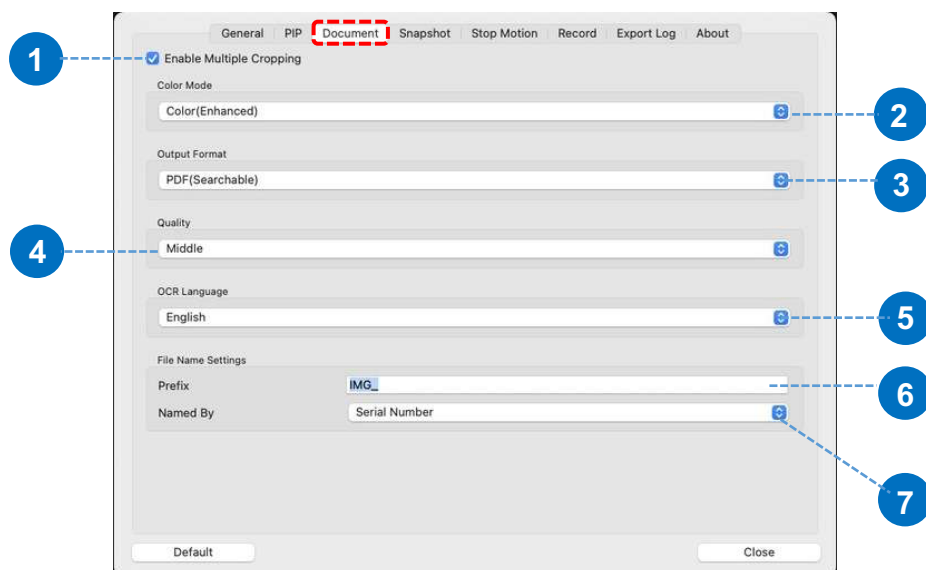
1	ファイルの保存場所を設定する
2	機能ボタンにマウスをホバーするとツールヒントが表示されるようにする
3	現在のデバイスの接続ステータスを表示する
4	Wi-Fi ドキュメントカメラに接続する際に必要なパスワード。 注意: この機能は特定の Wi-Fi ドキュメント カメラでのみ動作します。
5	デフォルト値に戻す
6	設定メニューを閉じて終了します

PIP 設定:



1	カメラデバイスを選択
2	カメラの解像度を設定する
3	台目のカメラ画面の結合を切り替えます。この機能を使用すると、ウェブカメラ映像を結合するメイン画面の角を選択できます。

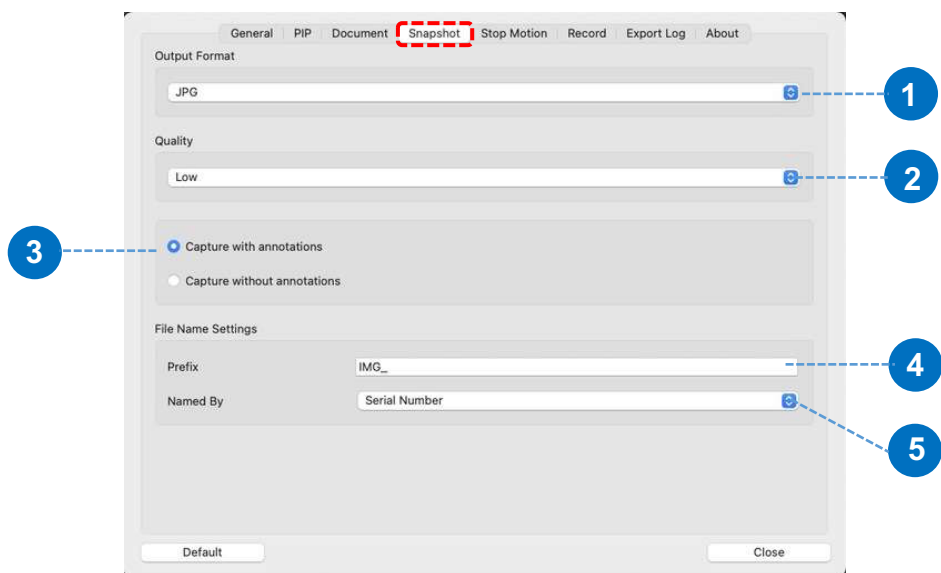
ドキュメント設定:



1	複数切り抜きを有効または無効にします。
2	カラーモードを設定します: カラー、カラー強調、グレースケール、白黒、白黒 (ドキュメント)
3	ドキュメントの出力形式を設定します: JPG、PDF、PDF (検索可能)、PDF (テキスト)
4	画像圧縮品質を設定する
5	OCR 言語を設定します。デフォルトは「自動」です。

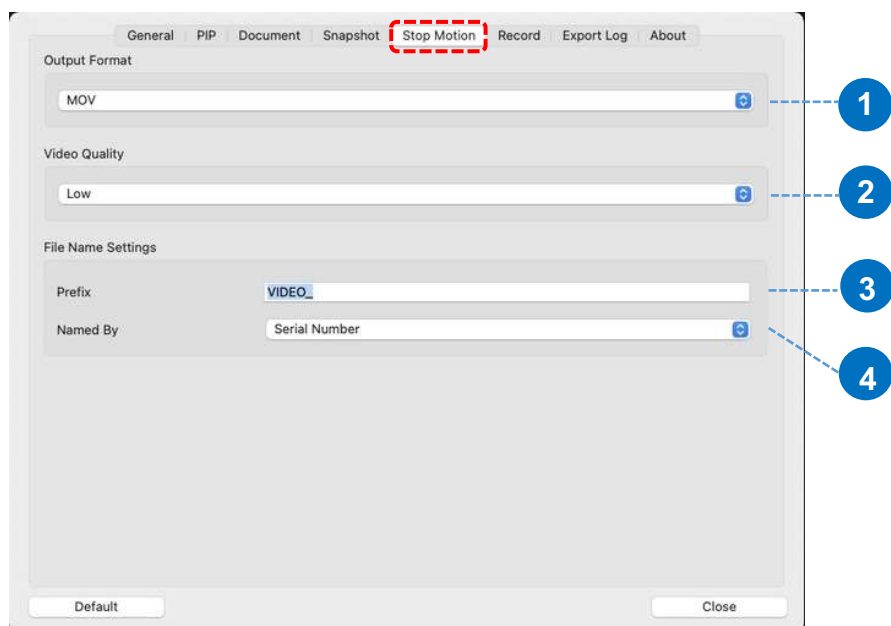
6	ファイル名のプレフィックスを設定する
7	シリアル番号または日付と時刻による形式のファイル名を設定します

スナップショット設定:



1	画像ファイルの出力形式を設定する（JPG、BMP、PNG、TIF）
2	画像の圧縮品質を設定します。(低、中、高)
3	キャプチャに注釈を付けるか付けないかを設定する
4	ファイル名のプレフィックスを設定する
5	シリアル番号または日付と時刻による形式のファイル名を設定します

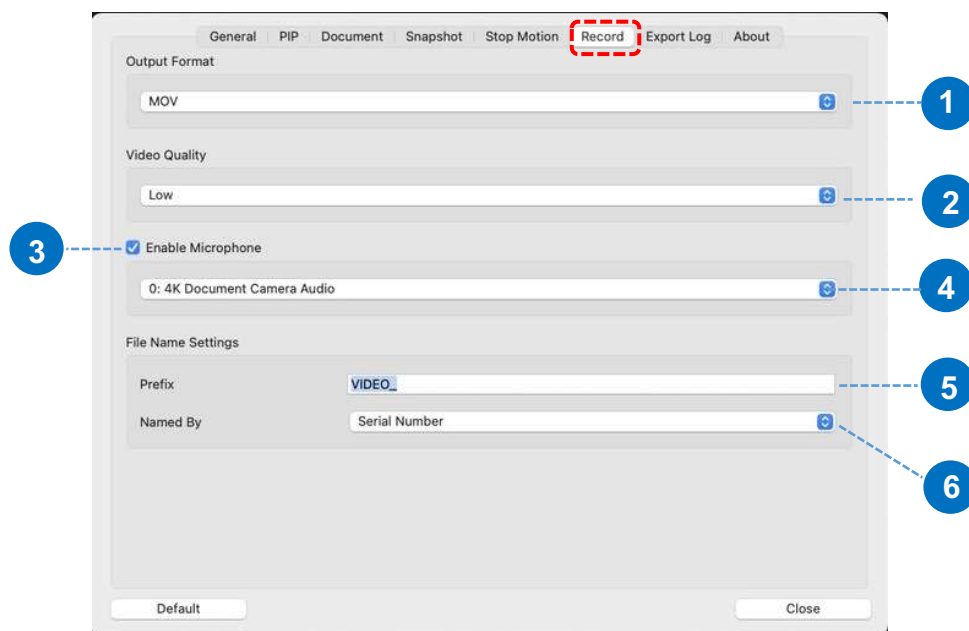
ストップモーション設定:



1	ビデオファイルの出力形式を設定する（MOV、MP4）
2	ビデオ圧縮品質を設定します。(低、中、高)

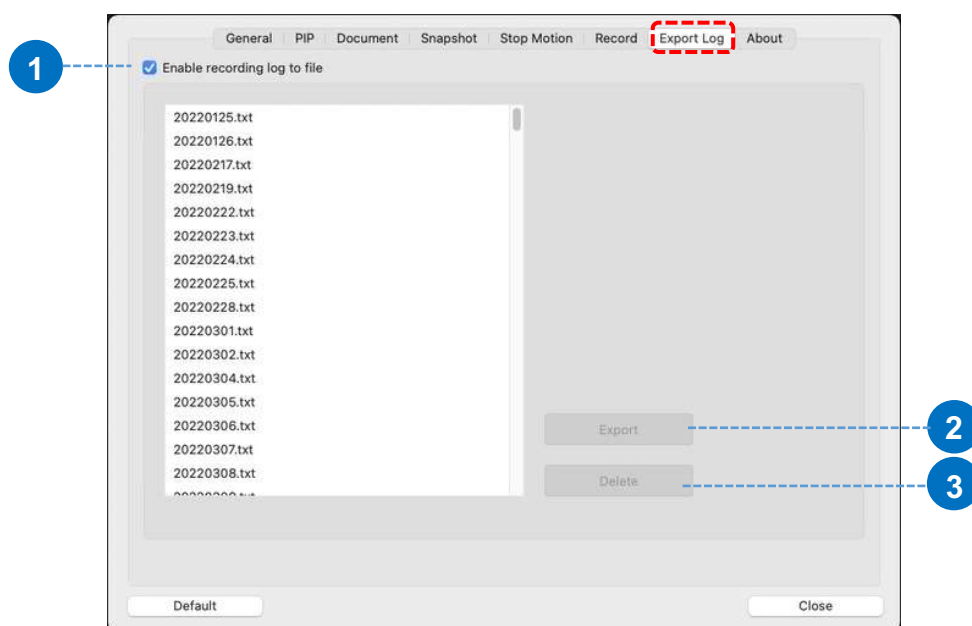
3	ファイル名のプレフィックスを設定する
4	シリアル番号または日付と時刻による形式のファイル名を設定します

記録設定:



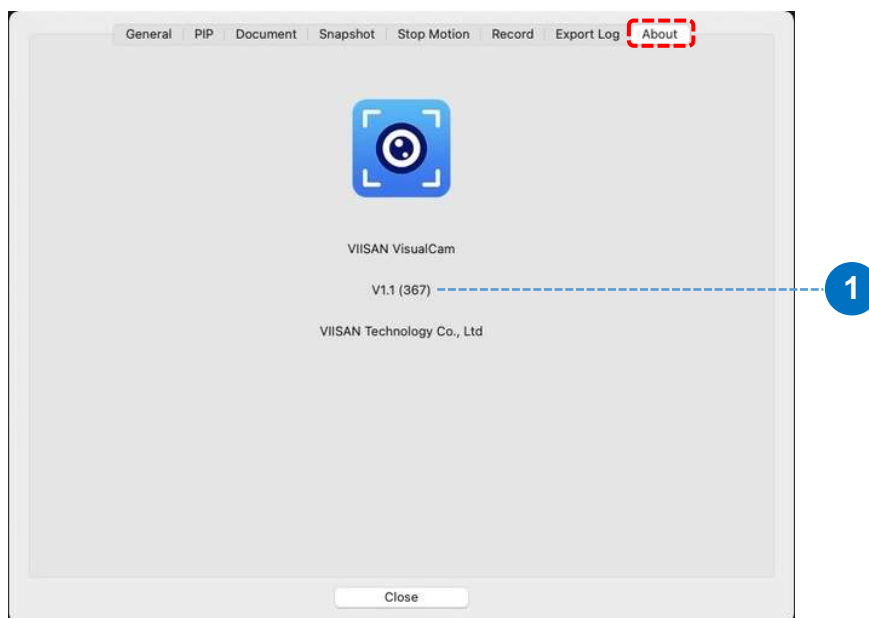
1	ビデオファイルの出力形式を設定する（MOV、MP4）
2	ビデオ圧縮品質を設定します。（低、中、高）
3	マイクを有効または無効にする
4	マイクを選択
5	ファイル名のプレフィックスを設定する
6	シリアル番号または日付と時刻による形式のファイル名を設定します

エクスポートログ設定:



1	ファイルへのログ記録を有効または無効にする（デフォルトではチェックされています）
2	選択したログファイルをエクスポートします
3	選択したログファイルを削除する

ページについて:



1	ソフトウェアバージョンを表示
---	----------------

ビジュアライザーモードの説明

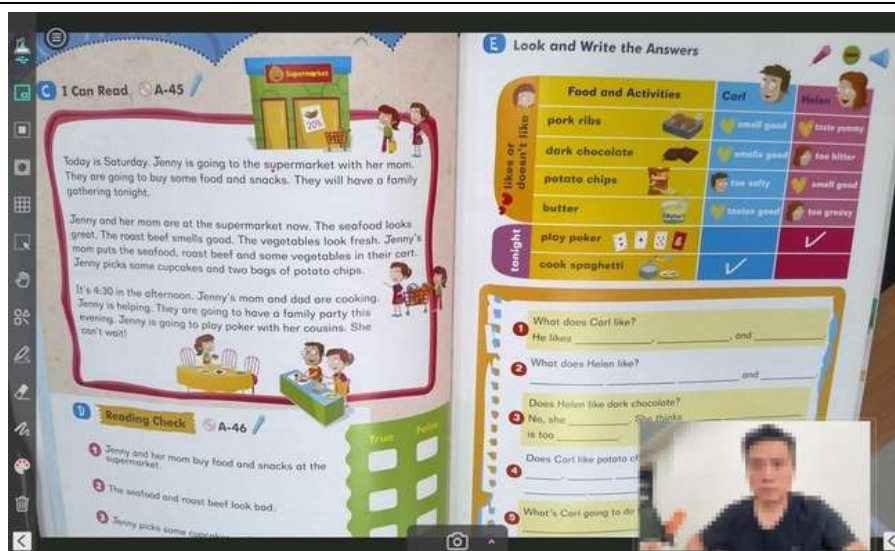
ビジュアライザーモードでは、書画カメラのライブビューをプレゼンテーションできます。左側のツールバーには、プレゼンテーションをさらに充実させる便利な機能が多数用意されています。



左側のツールバー機能

アイコン	説明
	ピクチャーインピクチャー 左側のツールバーの PIP アイコンをクリックすると、ピクチャー イン ピクチャー モードが有効になり、サブ画面ウィンドウの位置を移動したり、フレームのサイズを変更したりできます。





注意: この機能は、内蔵ウェブカメラを搭載した Mac でのみ使用できます。

マスク

マスクをクリックすると、黒 (不透明) または半透明のスタイルのマスク モードが有効になり、カーソルをドラッグしてマスク領域を希望のサイズに拡大または縮小できます。



黒 (不透明) スタイル。



半透明スタイル



スポットライト

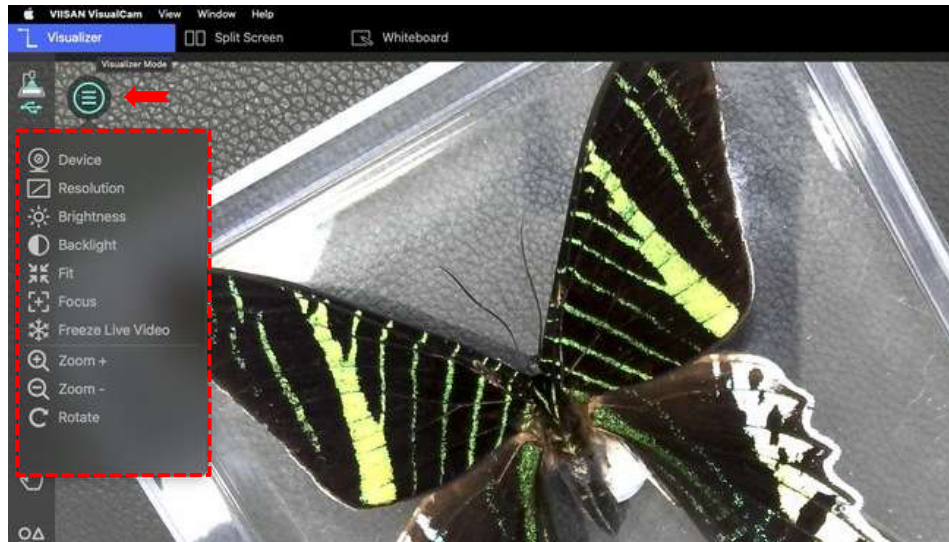
スポットライトを長方形または楕円形で有効にし、サイズを調整したり、スポットライトを黒 (不透明) または半透明のスタイルに変更できます。

	 楕円形スタイル 長方形スタイル
	グリッドライン 画面にグリッド線を表示する
	選択 画面上の注釈またはオブジェクトを選択します
	動く 画面を動かす
	シェイプツール 図形を追加します。 
	スムーズペン スムーズペンを使って描いたり書いたりする
	蛍光ペン 蛍光ペンを使って描いたり書いたりする
	消えるペン 消えるペンを使って描いたり書いたりする <i>注: 消える時間を設定できます (3、5、10、20 秒)</i>
	ラインオプション 注釈の線の太さを設定します。
	カラーオプション 注釈、図形、テキスト ツールの色を選択します。
	テキストツール テキストを追加する
	消しゴム 画面上の注釈を消去する
	すべてクリア 画面上のすべての注釈を消去します
	表示/非表示 ツールバーの表示と非表示

画像調整メニュー

クリックして  アイコンをクリックして画像調整メニューを展開します。

次のツールを使用して、プレビュー ウィンドウでライブ ビデオを調整できます。



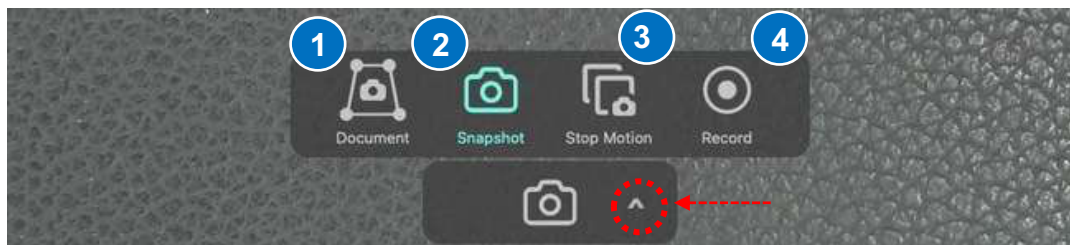
アイコン	説明
	デバイス デバイスを選択し、電源周波数（50/60Hz）を切り替えます 
	解決 解像度を設定する
	輝度 明るさを調整する
	バックライト バックライトを調整します。 注意: この機能は特定のモデルでのみ利用可能です
	ランプ ランプを 3 段階（レベル 1、レベル 2、レベル 3）でオン/オフにします 注意: この機能は特定のモデルでのみ利用可能です

	1:1 画像を表示/画面に合わせる
	オートフォーカス 一度クリックすると自動フォーカスされます
	ビデオをフリーズする  クリックするとビデオがフリーズします /  もう一度クリックするとビデオがフリーズ解除されます
	画像を拡大
	画像をズームアウト
	画像を 0°、90°、180°、270°回転、反転、ミラーリング

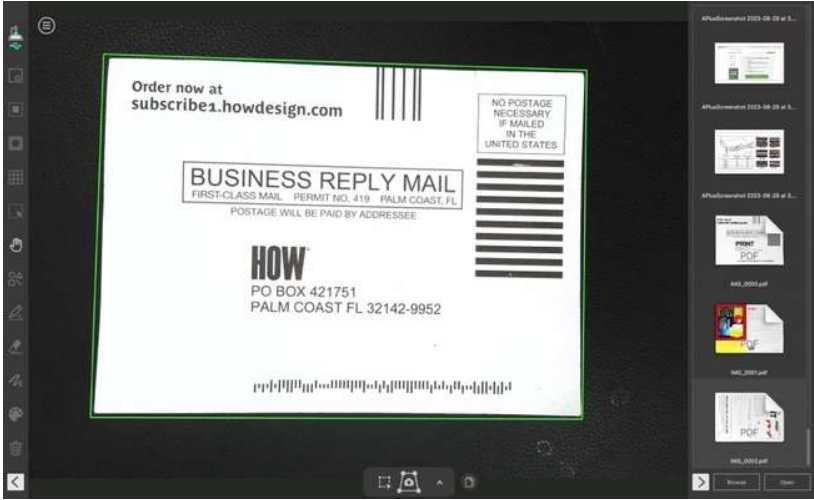
キャプチャモードを選択

キャプチャ モードを切り替えるには、中央下のボタンに

ある上矢印アイコンをクリックします。 



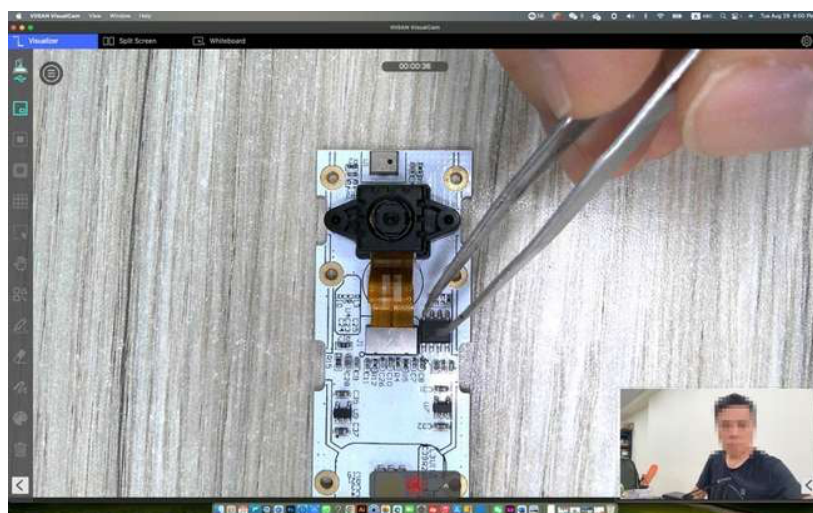
モード	説明
1	ドキュメントモードでは、書類のスキャン時に自動検出と切り抜き機能をご利用いただけます。また  、キャプチャ領域を手動で選択することも可能です。さらに、スキャンした画像は JPG または PDF ファイルとして保存できま

	す。さらに、多言語 OCR 機能も搭載されており、異なる言語の書類からテキストを抽出できます。  さらに、複数ページのアイコンをクリックすると、 複数ページの連続スキャンが有効になり、スキャンが完了したら、アイコンをクリックして  スキャンしたすべての画像をエクスポートし、1 つの PDF ファイルに結合できます。
2	スナップショット モードでは、注釈付きまたは注釈なしの写真を撮影でき、スキャンした画像を JPG、BMP、PNG、または TIF 形式で保存できます。 
3	ストップモーション ビデオ機能では、半透明のゴースト イメージ オーバーレイ付きのライブ プレビューが提供され、フレームをキャプチャする前に次

のショットを確認して、わずかな調整も行うことができます。



ビデオ モードでは、MOV または MP4 形式で高品質のビデオを録画できます。



4



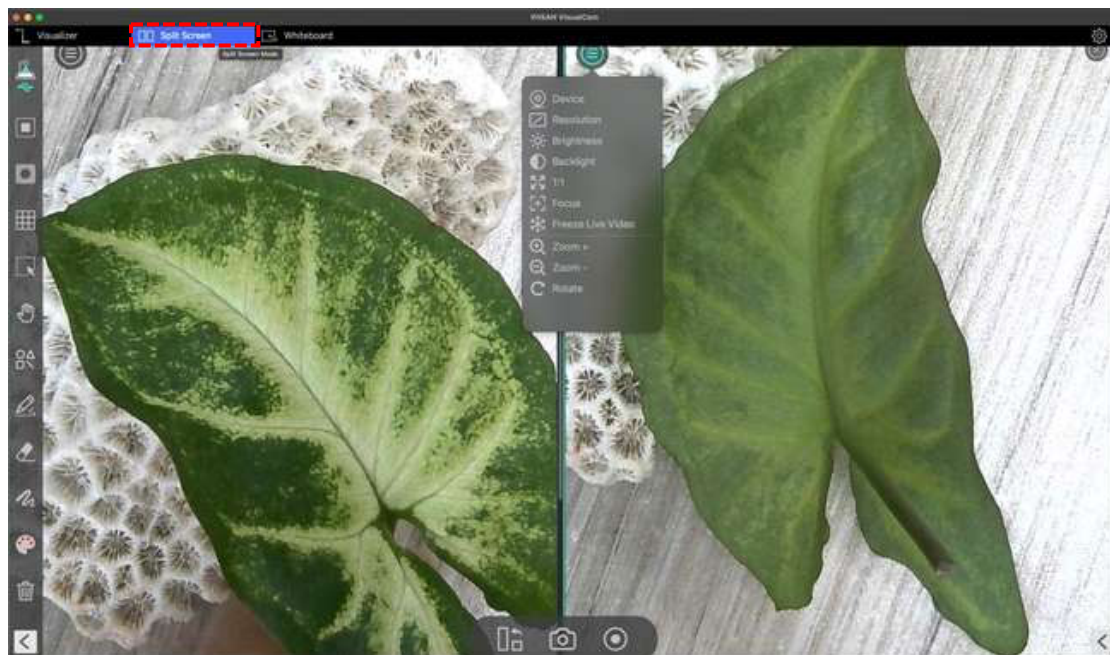
一度クリックすると再コーディングが開始され、



もう一度クリックすると再コーディングが停止されます

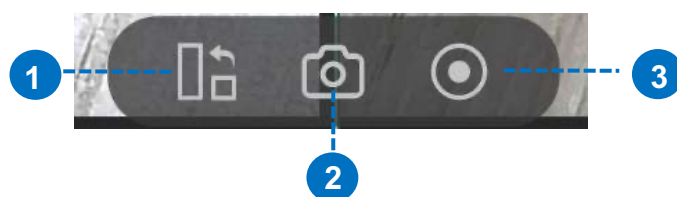
分割画面モードの説明

分割画面機能を使用すると、2 台のドキュメント カメラをコンピューターに接続し、2 つのライブ画面を分割して表示したり、静止画像とライブ ビデオを比較したりすることもできます。



分割画面モードのアクションボタン

分割画面には、スクリーンショットの撮影、画面の録画、表示レイアウトの変更のための 3 つのアクション ボタンがあります。

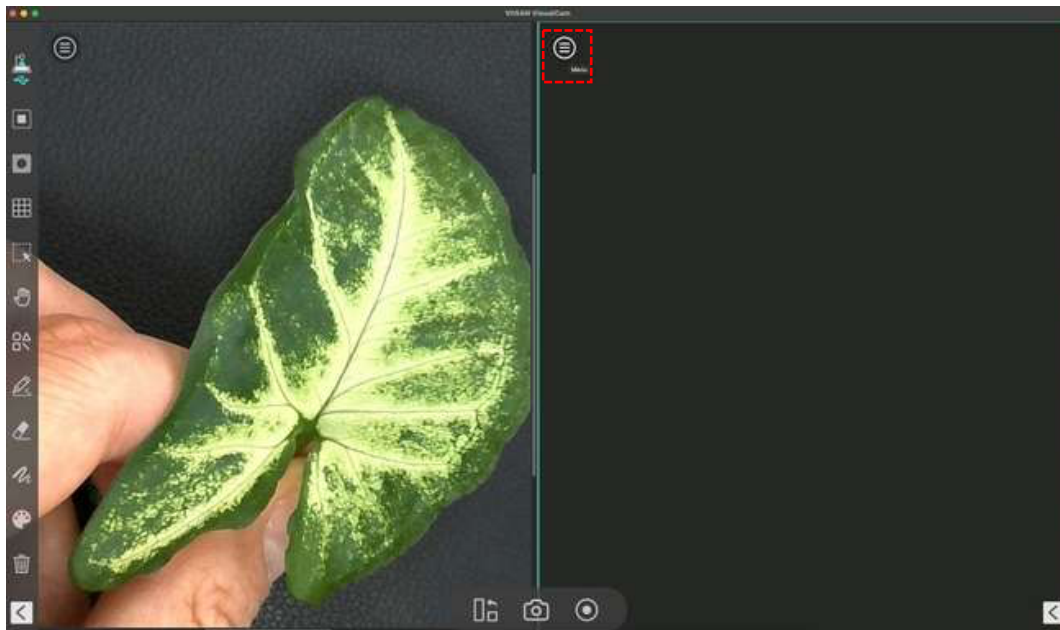


アイテム	アイコン	説明
1		シャッフル 表示レイアウトを変更する
2		スクリーンキャプチャ 分割画面のスクリーンショットを撮る

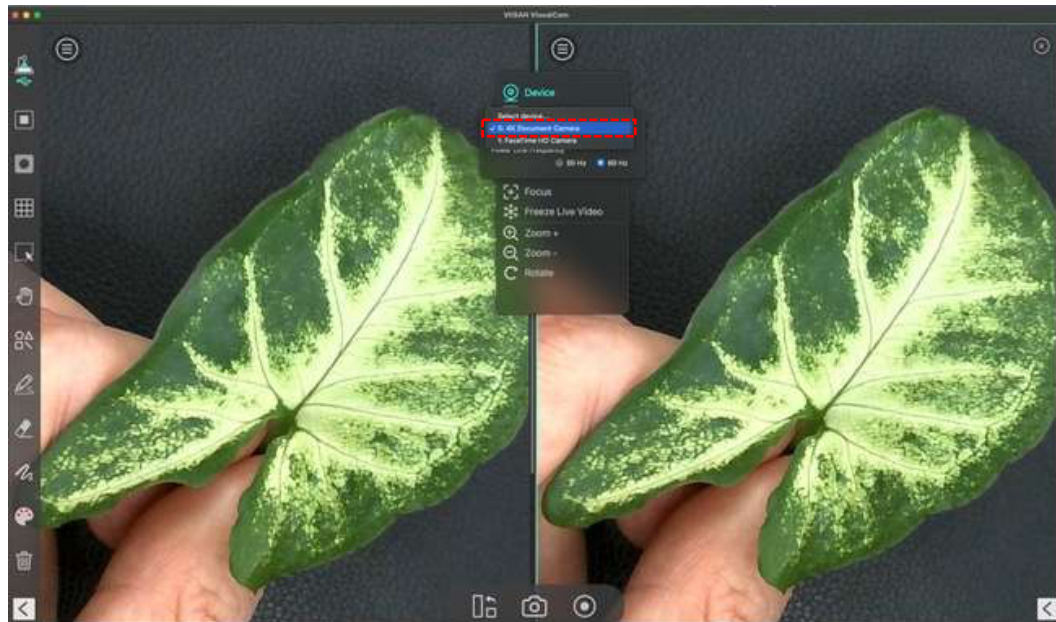
3		画面録画 分割画面の画面録画を撮る
---	---	----------------------

2つのライブ画面を比較します。

比較するには、 右側のウィンドウのアイコンをクリックして画像調整メニューを展開し、「デバイス」オプションを選択します。



ドキュメントカメラのカメラソースを選択します。この機能では、片側のビデオをフリーズし、もう片側をライブ状態に保つことができます。



2 台目のドキュメント カメラをコンピューターに接続し、1 台を顔に向け、もう 1 台をデモ オブジェクトに向けることもできます。

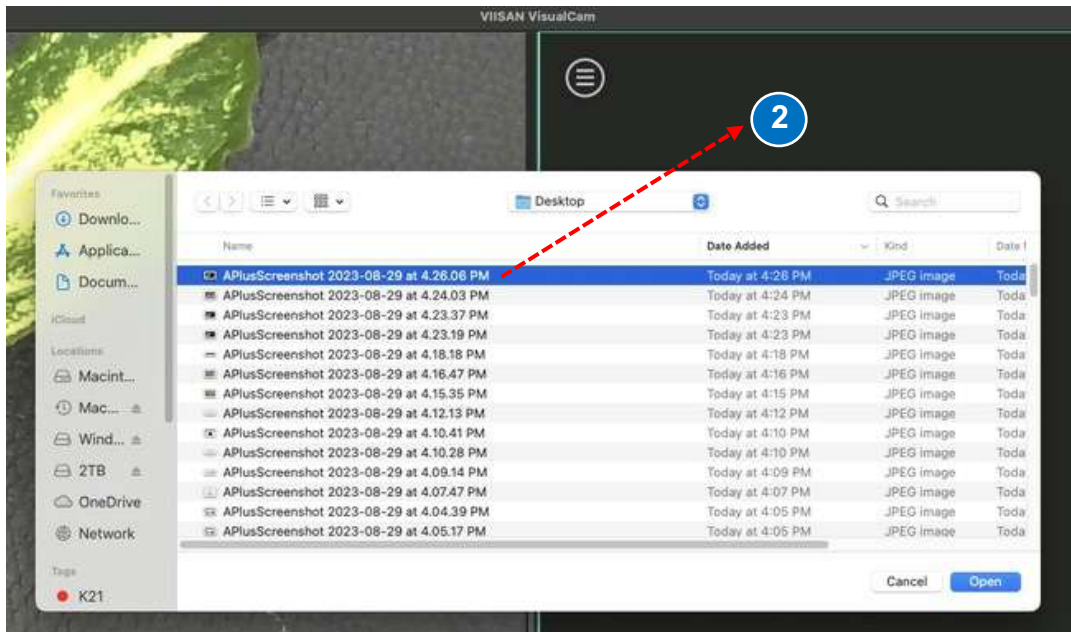
画像を比較してください。

分割画面モードを使用すると、1 つの画面で複数の画像を比較できます。

1. メニューボタンをクリックし、「開く」を選択します。



2. ファイルを参照し、比較ウィンドウに画像を挿入します。



3. 最適な表示のために、画像を拡大/縮小したり回転したりできます。

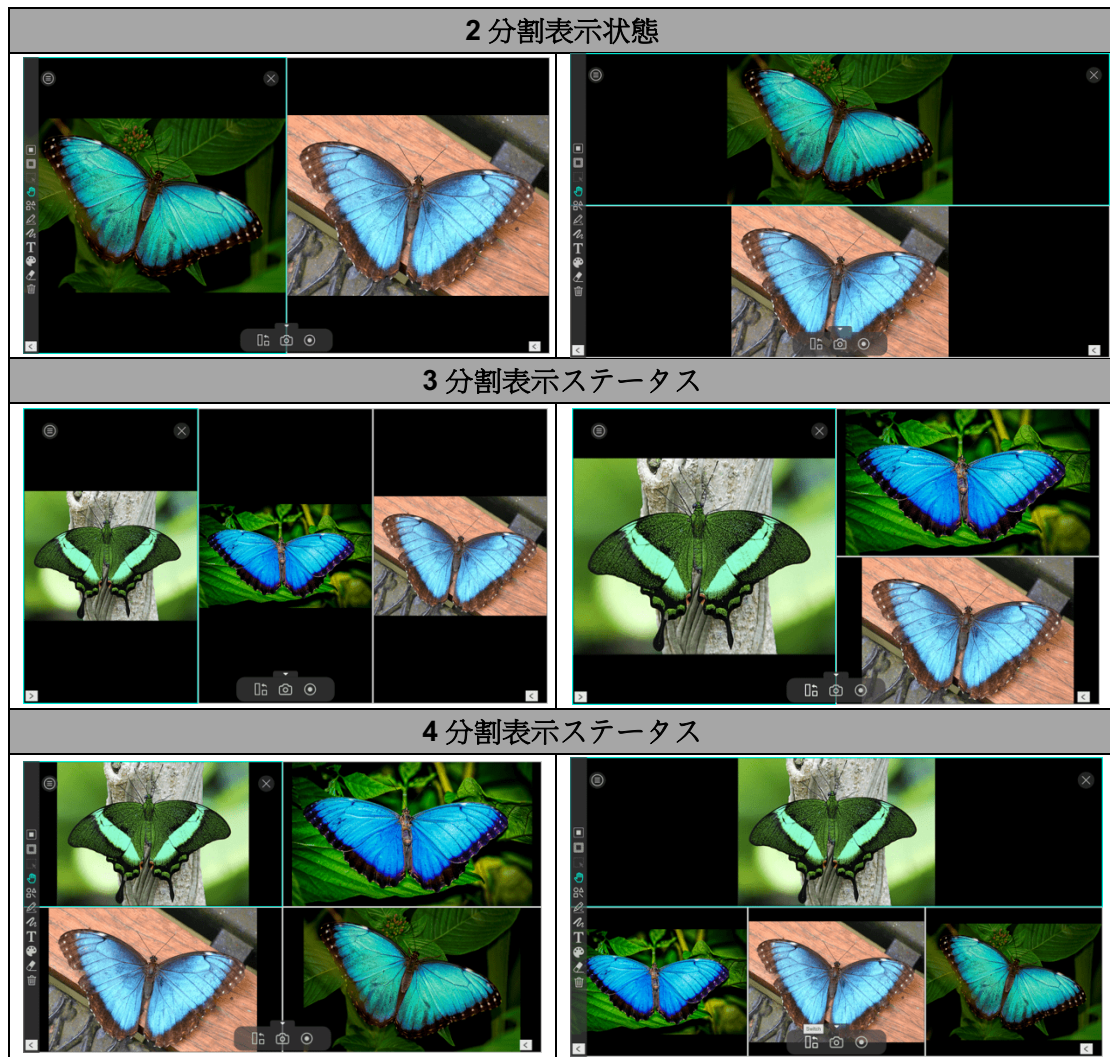


注意:最大分割画面では 4 つの画像のみを比較できます。

表示レイアウトを変更します。

分割画面では、シャッフルボタンをクリックして表示レイアウトを変更できます。

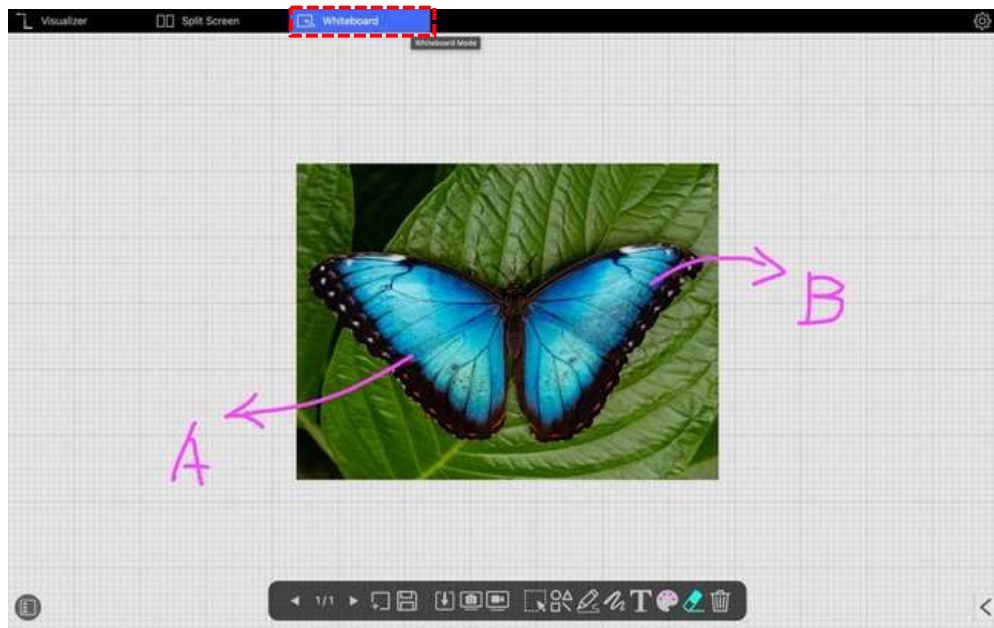




注:分割ウィンドウの 1 つを削除する場合は、 各分割ウィンドウの右上隅にあるアイコンを直接クリックします。

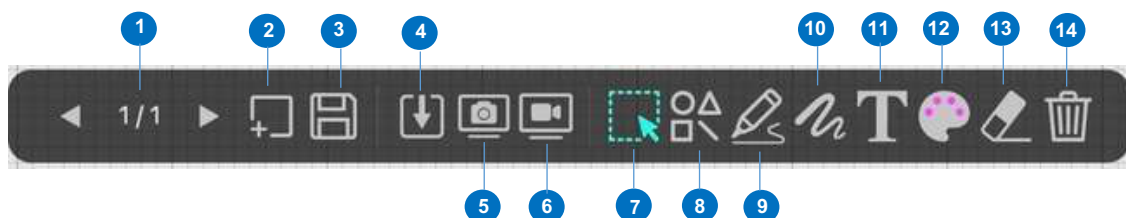
ホワイトボードモードの説明

ホワイトボード モードでは、インタラクティブ ホワイトボードに任意のものを描画したり注釈を付けたりできます。このホワイトボード機能では、右側のファイル リストから選択した画像をホワイトボードにドラッグ アンド ドロップし、注釈を追加してクラスのインタラクティブ性を高めることができます。

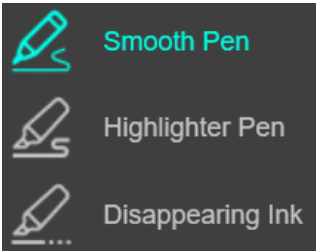


ホワイトボードツールバーの説明

ホワイトボード モードでは、必要なすべての描画ツールを備えた複数ページの平面が提供されます。



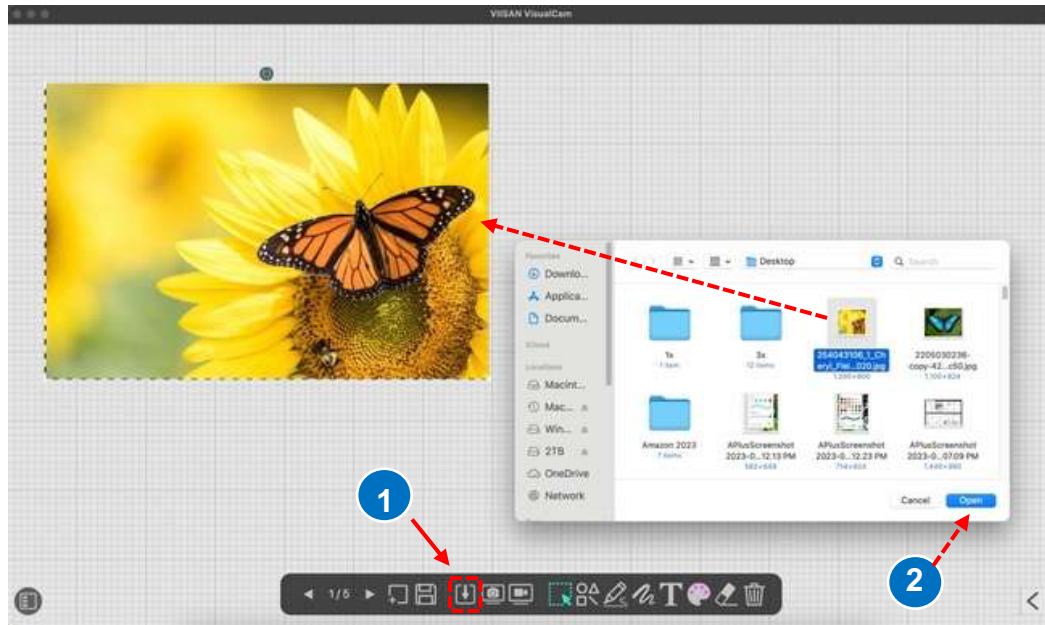
アイテム	アイコン	説明
1		ページを上下に移動 ホワイトボードのページを切り替えます。

2		新しいページを追加します。 異なる色の背景を持つホワイトボード ページを追加します。
3		保存 現在のホワイトボードのページを PDF ファイルに保存します。
4		入れる 画像をホワイトボードに挿入します。
5		スクリーンショット ホワイトボード用のスクリーンショットを撮ります。
6		画面録画 ホワイトボードの画面を録画します。
7		選択 ホワイトボード上の注釈またはオブジェクトを選択します。
8	 	シェイプツール 図形を追加します。
9	 	フリーハンドツール フリーハンド ツール オプションでは、ホワイトボードに描画したり書き込んだりするためのブラシ スタイルを選択できます。
10		ラインオプション 注釈の線の太さを設定します。
11		テキストツール テキストを追加します。
12		カラーオプション 注釈、図形、テキスト ツールの色を選択します。
13		消しゴム 画面上の注釈を消去する
14		すべてクリア 画面上のすべての注釈をクリアします。

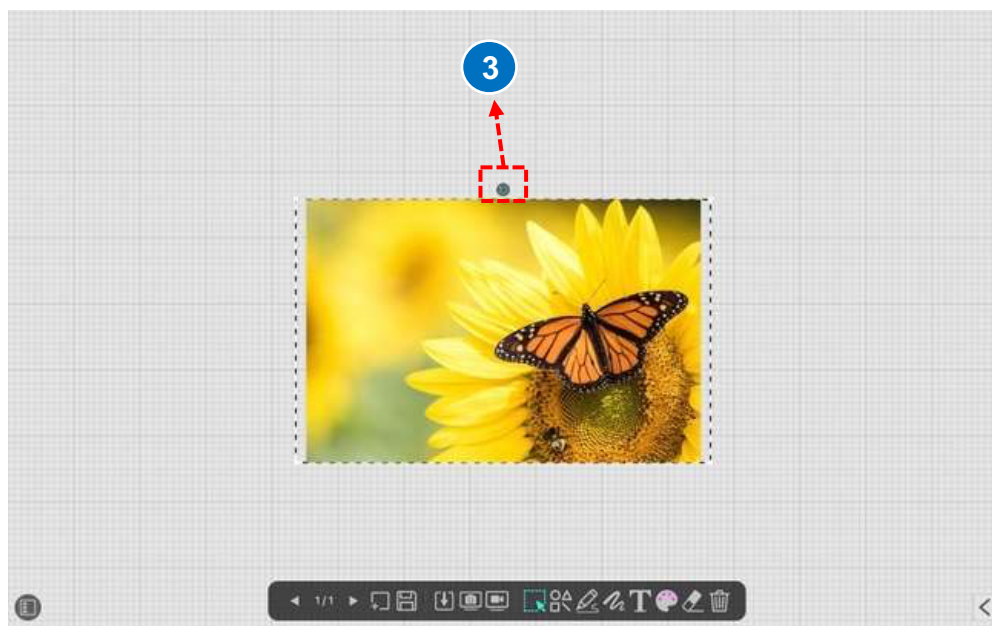
ホワイトボードに画像を追加します。

ホワイトボード モードでは、画像をホワイトボードに挿入できます。

1. 入力アイコンをクリックして画像を選択します。
2. 「開く」をクリックして、画像をホワイトボードに挿入します。

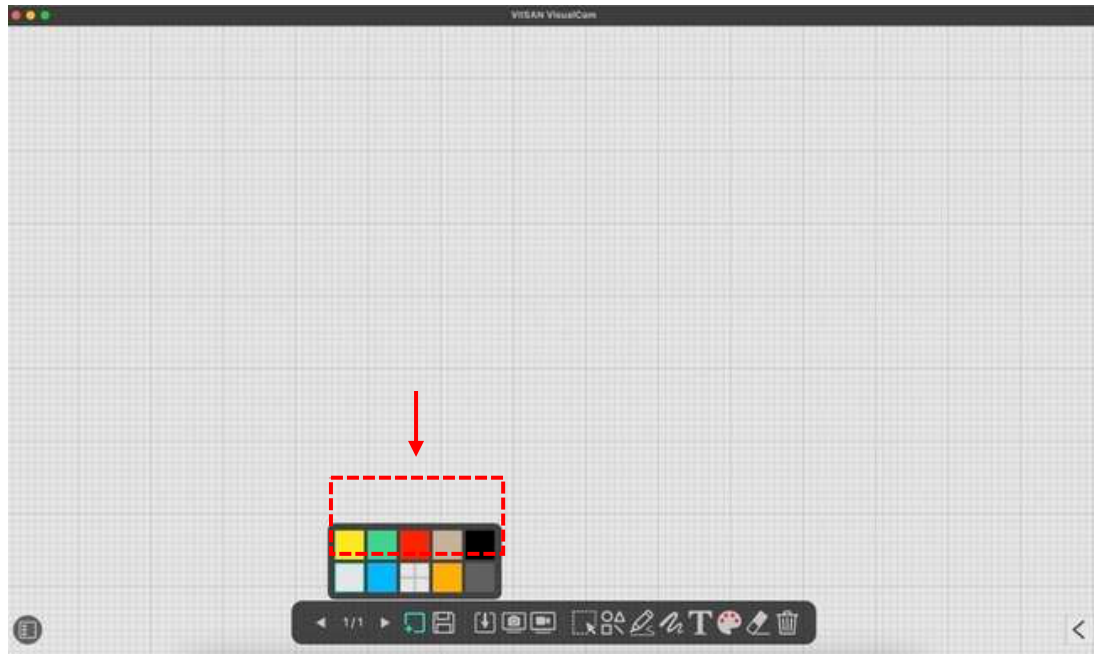


3. アイコンを置いて押したままにして画像を回転したり、カーソルをクリックしてサイズを調整したりすることもできます。🕒



ホワイトボードページを追加します。

ホワイトボード ページを追加するには、 アイコンをクリックして背景色を選択してください。



アイコンをクリックしてサムネイル ナビゲーション バーを展開すること

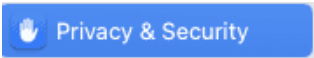
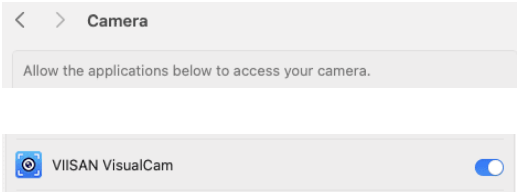
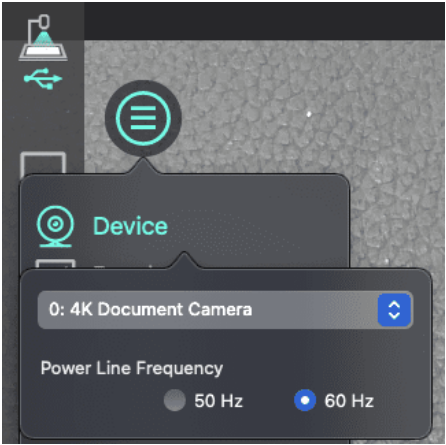


もできます。

トラブルシューティング

デバイスが長時間検出されない場合は、次のことを試してください。

問題または課題	潜在的な原因	考えられる解決策
電源が入らない	USB ケーブルがコンピューターに正しく接続されていないか、コンピューターでシステムクラッシュが発生した可能性があります。	ドキュメントカメラに USB ケーブルを再接続します。
		コンピューターを再起動します。
接続後に画像が出力されない	ドキュメントカメラがコンピューターに正しく接続されていません。	ドキュメントカメラに USB ケーブルを再接続します。
	コンピューターにソフトウェアがインストールされていません。	バンドルソフトウェアをコンピューターにインストールします。
	アプリケーションソフトウェアはドキュメントカメラと互換性がありません。	ドキュメントカメラを操作するには、付属のソフトウェアを使用します。
デバイスが検出されません	サポートされている VIISAN モデルのカメラ デバイスを使用していることを確認してください。	VisualCam アプリケーションは、 VIISAN ビジュアライザーモデルのカメラとのみ互換性があります。サードパーティ製の書画カメラをご使用の場合、本ソフトウェアの一部の機能が正しく動作しない場合があります。
	カメラが他のアプリケーションによって開かれているかどうかを確認します。	Windows/macOS プログラムを確認し、カメラが他のアプリケーションによって使用されている場合は、アプリケーションを終了して再試行してください。

	仮想マシン（ macOS ）をオフにします。	Mac に「Parallels Desktop」などの Windows 仮想マシンがインストールされている場合は、それをオフにしてデバイスを再度接続してください。
	macOS の場合は「プライバシーとセキュリティ」オプションをチェックしてください 	「 VIISAN VisualCam 」を許可していることを確認してください カメラにアクセスするためのアプリケーション。 
画像がぼやけている	被写体とレンズの距離が近すぎる可能性があります。	AF ボタンを押して自動フォーカスします。
画像は動きません	コンピュータまたはアプリケーション ソフトウェアがクラッシュした可能性があります。	コンピュータまたはアプリケーション ソフトウェアを再起動します。
カメラがちらつきます	カメラのちらつきの問題は通常、カメラのリフレッシュレート設定と環境の人工照明のリフレッシュ レートに差がある場合に発生します。 注:各国の主電源の詳細については、https://en.wikipedia.org/wiki/Mains_electricity_by_country をご覧ください。	VIISAN VisualCam ソフトウェアの「デバイス設定」を使用して、カメラの電源周波数（リフレッシュ レート）を変更します。 

-カスタマーサービスにお問い合わせください

さらにサポートが必要な場合は、info@viisan.com までカスタマーサービスにお問い合わせください。

営業日であれば 24 時間以内にメールでのご質問に回答いたします。

-製品サポート

さらに製品サポートを受けるには、当社の Web サイト

<https://www.viisan.com/en/support/list.html> にアクセスしてください。